

【講演者】



中林 一樹 明治大学  
特任教授



本田 敏秋 遠野市長



中貝 宗治 豊岡市長



松本 憲治 安芸市長

2011年は東日本大震災をはじめ、新燃岳噴火、豪雪、新潟・福島豪雨、台風12号・15号など、わが国の災害史上、類を見ない年となった。防災は、これまでもまちづくりの大きな目標の1つであり、各自治体で様々な取り組みがなされてきた。

しかし、大災害の頻発を受け、各種災害に対する従来の想定を見直し、さらに、防災に加えて、減災の考え方も取り入れ、また、施設整備のようなハードだけでなく、避難計画や防災教育といったソフトの面も組み込んだ総合的な防災対策、防災まちづくりの必要性が指摘されている。

住民の安全を確保する防災の中心的主体は言うまでもなく、基礎自治体である市町村であり、その上で、自助・共助・公助の考え方にに基づき、行政と住民が協働で防災に取り組むまちづくりが重要であることは論をまたない。

市民の防災に対する意識も高まっている中、本シンポジウムでは、自治体による防災まちづくりの最前線を総括し、ひとたび災害が発生した際の自治体の危機管理体制や自治体間の支援連携などにも焦点をあてつつ、予想される大災害への対応策として、今、防災まちづくりに求められていることを議論する。

■開催日時：平成24年2月21日(火) 午後1時～5時

■会場：全国都市会館 2階 大ホール

■定員：300名

■参加費：無料(予約申込制・受付は先着順)

■プログラム：

午後 12時30分	開場		
1時00分～1時05分	開会挨拶	森 民夫	全国市長会 会長
1時05分～1時10分	開会挨拶	岸井 隆幸	日本都市計画学会 会長
1時10分～1時40分	基調講演		「防災まちづくり(仮称)」
		中林 一樹	明治大学大学院 特任教授
1時40分～2時05分	市長講演	本田 敏秋	岩手県 遠野市長
2時05分～2時30分	市長講演	中貝 宗治	兵庫県 豊岡市長
2時30分～2時55分	市長講演	松本 憲治	高知県 安芸市長
2時55分～3時10分	休憩		
3時10分～4時45分	パネル討論		「防災まちづくり」
	司会	後藤 春彦	日本都市計画学会 副会長
	パネラー	本田 敏秋	岩手県 遠野市長
		中貝 宗治	兵庫県 豊岡市長
		松本 憲治	高知県 安芸市長
		重川希志依	富士常葉大学大学院 教授
		加藤 孝明	東京大学生産技術研究所 准教授
4時45分～4時55分	総括	後藤 春彦	日本都市計画学会 副会長
4時55分～5時00分	閉会挨拶	後藤 春彦	日本都市計画学会 副会長

■お申込み方法：

ご氏名・ご勤務先・ご連絡先(ご住所、お電話番号)等をご明記の上、裏面 Fax 申込み用紙、または下記 E-Mail よりお申込み下さい。

【お問合せ】

日本都市計画学会 都市計画シンポジウム係

〒102-0082 東京都千代田区一番町 10 一番町ウエストビル 6 階

Tel: 03-3261-5407/ Fax: 03-3261-1874/ E-mail: [symposium2012@cpji.or.jp](mailto:symposium2012@cpji.or.jp)

【会場案内図】



[シンポジウム会場]住所

〒102-0093

東京都千代田区平河町 2-4-2

(TEL: 03-3262-5231)

<交通アクセス>

都バス: 平河町 2 丁目「日本都市センター前」下車

(新橋—市ヶ谷—大久保間)

地下鉄: 有楽町線「麹町駅」1 番出口より徒歩 3 分

有楽町線・半蔵門線「永田町駅」5 番出口より徒歩 4 分

南北線「永田町駅」9 番出口より徒歩 4 分

丸の内線・銀座線「赤坂見附駅」D 出口(弁慶口)より徒歩 7 分

JR 線: 「四ツ谷駅」麹町口より徒歩 15 分

タクシー: 「四ツ谷駅」より 5 分、「東京駅」より約 20 分

FAX 03-3261-1874

公益社団法人日本都市計画学会 都市計画シンポジウム係

都市計画シンポジウム

「市長と語る21世紀の都市計画」— 防災まちづくり —

に参加希望します。

氏名:(フリガナ) .....

勤務先(学校):

連絡先: 〒 —

TEL:( ) — /FAX:( ) —

備考:

事務局使用欄